

表1 JCOでの「常陽」用濃縮ウランの加工実績（納入ベース）

加工量: kgU
(ウラン濃縮度)

	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年
硝酸ウラニル溶液 (UNH)			?			
二酸化ウラン粉末 (UO ₂)	○約600 (約23%)	○約640 (約23%)	○約310 (約23%)			
八酸化三ウラン粉末 (U ₃ O ₈)						

使用施設

	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年
硝酸ウラニル溶液 (UNH)						
二酸化ウラン粉末 (UO ₂)		○約10 (約12%)	○約1000 (約12%)	○約400 (約12%)	○約240 (約12%)	○約200 (約12%)
八酸化三ウラン粉末 (U ₃ O ₈)						

使用施設

	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年
硝酸ウラニル溶液 (UNH)			○約10 (約19%)	○約280 (約19%)		
二酸化ウラン粉末 (UO ₂)		○約110 (約20%)	○約410 (約19%)	○約90 (約19%)	○約310 (約19%)	○約120 (約19%)
八酸化三ウラン粉末 (U ₃ O ₈)						

加工事業許可取得
昭和59年6月30日

	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年
硝酸ウラニル溶液 (UNH)			○約70 (約19%)	○約130 (約19%)		○約220 (約19%)
二酸化ウラン粉末 (UO ₂)	○約30 (約19%)	○約280 (約19%)				○約160 (約19%)
八酸化三ウラン粉末 (U ₃ O ₈)					○約90 (約19%)	

使用施設

	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
硝酸ウラニル溶液 (UNH)	○約100 (約19%)			○約60 (約19%)
二酸化ウラン粉末 (UO ₂)	○約50 (約19%)	○約110 (約19%)	○約120 (約19%)	
八酸化三ウラン粉末 (U ₃ O ₈)				